

第54回 市民活動支援センター運営協議会

日 時 : 令和6年8月8日(木)

午後2時～

場 所 : 議会棟4階 委員会室

次 第

1 開 会

2 部長挨拶

3 議 題

(1) 議案

1) 野田市市民活動団体支援補助金審査会委員の推薦について

(2) 報告事項

1) 令和6年度市民活動支援センターの登録状況(令和6年7月1日現在)
について

2) 令和6年度市民活動支援センターの利用状況(令和6年4月～6月)
について

3) 第5回こまめカフェの開催について

4) 学習会(助成金・パソコン)の開催結果について

5) 令和5年度野田市市民活動団体支援補助金取組事例集について

6) 「のだ市民活動ふれあいフェスティバル2024」

第7回市民活動元気アップふえすたの進捗状況について

4 閉 会

(1) 議題

1) 野田市市民活動団体支援補助金審査会委員の推薦について

野田市市民活動団体支援補助金審査会会長から依頼がありましたので、野田市市民活動団体支援補助金の令和6年度交付団体の事業計画変更の審査及び令和7年度交付団体の選定のため、野田市市民活動団体支援補助金審査会設置要領第3条第1項第7号の規定により野田市市民活動支援センター運営協議会の会長及び副会長以外の委員から2人を推薦する。

野市生第197号

令和6年8月1日

野田市市民活動支援センター運営協議会 様

野田市市民活動団体支援補助金審査会
会 長 今 村 繁

野田市市民活動団体支援補助金審査会委員の推薦について（依頼）

盛夏の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より市政の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、野田市市民活動団体支援補助金の令和6年度交付団体の事業計画変更の審査及び令和7年度交付団体の選定にあたり、野田市市民活動団体支援補助金審査会設置要領第3条第1項第7号の規定により、貴運営協議会の委員より当補助金審査会の委員として協力いただける方をご推薦いただきたく、お願い申し上げます。

記

1. 推薦人数 2名以内

2. 審査会の開催時期

- ・令和6年度交付団体 変更申請書が提出された場合
随時開催予定
- ・令和7年度交付団体 令和7年2月

※開催日時は決まり次第、別途連絡いたします。

3. 任期 令和7年3月31日

【参考】野田市市民活動団体支援補助金審査会設置要領

(設置)

第1条 野田市市民活動団体支援補助金の交付対象団体を公平かつ適正に選定するため、野田市市民活動団体支援補助金審査会(以下「審査会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 審査会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 野田市市民活動団体支援補助金交付申請書類の審査及び評価に関すること。
- (2) 補助金交付団体の候補者の選定に関すること。

(組織)

第3条 審査会は、次に掲げる職にある者をもって組織する。

- (1) 副市長 (2) 市民生活部長 (3) 市民生活課長 (4) 市民生活課長補佐
 - (5) 市民活動支援センター運営協議会の会長 (6) 市民活動支援センター運営協議会の副会長
 - (7) 市民活動支援センター運営協議会の委員(2名以内)**
- 2 前項第5号から第7号までに掲げる職にある者が、応募申請のあった団体の役員、若しくはこれに準じる者であるときは、その者が関係する応募申請の審査からその者は除外とする。
- 3 審査会に会長及び副会長1人を置き、会長には副市長を、副会長には市民生活部長をもって充てる。
- 4 会長は、会務を総理し、審査会を代表する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 委員に事故があるときは、会長が指名する者に代理させることができる。

(会議)

第4条 審査会の会議は、会長が招集し、議長となる。

- 2 審査会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第5条 審査会は、その所掌事務を遂行するため必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第6条 審査会の庶務は、市民生活課において処理する。

(委任)

第7条 この要領の実施に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

この要領は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成30年10月1日から施行する。

(2) 報告事項

1) 令和 6 年度市民活動支援センターの登録状況（令和 6 年 7 月 1 日現在）について

(登録団体数)

(単位: 団体)

年 度	市民活動団体内訳		合計	更新	新規
	N P O 法人 一般社団法人	ボ ラ ン テ ィ ア 団体等市民団体			
令和 6 年 4 月 1 日現在 (1)	1 5	9 8	1 1 3	1 1 2	1
令和 6 年 7 月 1 日現在 (2)	1 8	1 2 9	1 4 7	1 3 4	1 3
増減 (2) - (1)	3	3 1	3 4	2 2	1 2

※令和 6 年 4 月 2 日以降に新規登録された団体の概要は次表のとおりです。

(新規登録団体の概要)

番号	団 体 名 (活動分類)	活 動 内 容
2	野田文化研究会 ぶらっと散策 (学術・文化・芸術・スポーツ)	一般参加の散策の企画・実施。参加者相互の親睦を深め、歩くことで健康を目指しながら、いろいろな土地の歴史と文化に触れる。
3	野田文化研究会 人形劇みいみ (子どもの健全育成)	野田市内の幼児・児童施設、高齢者施設等、地域のイベントで人形劇の表現活動を行い、子どもにも大人にも人形劇の世界を届ける。
4	野田市で子育て (子どもの健全育成)	LINE オープンチャットに参加したメンバー同士で、野田市での子育てについての情報交換や悩み相談・交流を行う。
5	花の会・野田 (まちづくり)	公共施設（市役所、けやきのホール、南北コミュニティセンター等）や福祉施設及び商業施設の花壇やプランターの整備・管理を行う。
6	紙芝居 のっこ (学術・文化・芸術・スポーツ)	野田市内外の学童保育所、幼稚園、保育園、自治会、高齢者施設等への紙芝居での訪問活動やイベント参加などを行う。
7	野田文化研究会 夏雲の会 (人権の擁護・平和推進)	会員と小中高生、青年と共に平和を題材にした朗読劇を上演し、多くの人と核兵器廃絶、平和の大切さを考える。
8	野田文化研究会 うたごえウエーブ (学術・文化・芸術・スポーツ)	参加者全員で歌を歌える会（うたごえウエーブ）を定期的に開催。うたごえを通じて人と人や世代間をつなぎ、笑顔を生む活動。
9	野田おどりこ隊 (学術・文化・芸術・スポーツ)	よさこいソーランを通じ、地域に貢献。野田市内および近隣地区でのイベント参加及び文化事業への参加。

10	四條流庖丁儀式 (学術・文化・芸術・スポーツ)	1200 年の伝統を誇る庖丁儀式の伝承と披露を行う。社寺仏閣での奉納儀式やイベントへの出演など。
11	介護者応援団あったかい手 (保健・医療・福祉)	介護者の拠り所として、情報の共有、共感、体験談のシェア、孤立の防止、心身の健康のサポートなどを行う。
12	不登校に悩む親の会「テルコの部屋」 (子どもの健全育成)	月 1 回、不登校に悩む親の座談会を開催。不登校に対する不安や心配をもつ親や関連する専門家と話しながら情報の共有等を行う。
13	野田エイサー遊び家 (学術・文化・芸術・スポーツ)	エイサーの踊りを通して参加者同士の交流、コミュニケーションを深め、子ども達を見守りながらお互いに育ちあう場とする。

<登録団体数の推移>

年 度	市民活動団体内訳		合 計	組 織 名
	N P O 法人 一般社団法人	ボランティア 団体等市民団体		
平成 24 年度末	13	57	70	N P O ・ ボランティア サポートセンター
平成 25 年度末	14	75	89	
平成 26 年度末	25	85	110	
平成 27 年度末	19	76	95	市民活動支援センター
平成 28 年度末	22	87	109	
平成 29 年度末	23	106	129	
平成 30 年度末	24	108	132	
令和 元年度末	25	114	139	
令和 2 年度末	24	114	138	
令和 3 年度末	21	112	133	
令和 4 年度末	22	117	139	
令和 5 年度末	20	124	144	
令和 6 年 7 月 1 日	18	129	147	

市民活動支援センター登録団体活動分類内訳

令和6年7月1日現在

「学術・文化・芸術・スポーツ」が49団体(33.3%)と一番多く、2番目が「保健・医療・福祉」33団体(22.4%)、3番目が「子どもの健全育成」で24団体(16.3%)です。

この3分野合計が106団体となっており登録団体の総数147団体の72.1%となっている。

NPO法人等が18団体、任意団体が129団体で、NPO法人等は12.2%となっている。

また、重複の活動分類では、「学術・文化・芸術・スポーツ」が71団体と最も多く、2番目が「保健・医療・福祉」56団体、3番目が「子どもの健全育成」「まちづくり」52団体となっている。

				主活動の団体内訳				
活動分類		団体数	団体数	割合	内訳1		内訳2	
		重複	主活動		NPO法人等	任意団体	更新	新規
1	学術・文化・芸術・スポーツ	71	49	33.3%	4	45	42	7
2	保健・医療・福祉	56	33	22.4%	4	29	32	1
3	子どもの健全育成	52	24	16.3%	5	19	21	3
4	まちづくり	52	18	12.2%	3	15	17	1
5	環境の保全	16	9	6.1%	1	8	9	0
6	人権の擁護・平和推進	22	7	4.8%	1	6	6	1
7	社会教育	38	2	1.4%	0	2	2	0
8	観光の振興	10	1	0.7%	0	1	1	0
9	国際協力	7	1	0.7%	0	1	1	0
10	男女共同参画	5	1	0.7%	0	1	1	0
11	科学技術の振興	1	0	0.0%	0	0	0	0
12	他団体との連携・助言・援助等	48	1	0.7%	0	1	1	0
13	地域安全活動	10	1	0.7%	0	1	1	0
14	職業能力の開発・雇用機会の拡充	4	0	0.0%	0	0	0	0
15	災害救援	3	0	0.0%	0	0	0	0
16	農山漁村・中間山間地域の振興	1	0	0.0%	0	0	0	0
17	情報化社会の発展	3	0	0.0%	0	0	0	0
18	経済活動の活性化	0	0	0.0%	0	0	0	0
19	消費者の保護	1	0	0.0%	0	0	0	0
合計		400	147	100.0%	18	129	134	13

(2) 報告事項

2) 令和 6 年度市民活動支援センターの利用状況 (令和 6 年 4 月～6 月) について

① 相談等業務

(相談等業務実績)

項 目		令和 5 年 4～6 月(1)	令和 6 年 4～6 月(2)	比較（2）－（1）	
相 談		件 数	6 2 件	7 1 件	9 件
		団体数	4 0 団体	5 1 団体	1 1 団体
		時 間	3 3 時間 1 0 分	3 3 時間 4 0 分	3 0 分
登録申請		件 数	1 8 件	3 8 件	2 0 件
そ の 他	会議室申請	件 数	2 8 件	3 5 件	7 件
	チラシ配架	件 数	6 件	5 件	△ 1 件
	講座申込	件 数	4 件	1 5 件	1 1 件
	ふえすた関連	件 数	1 4 件	2 8 件	1 4 件
	挨拶	件 数	1 1 件	7 件	△ 4 件
	その他	件 数	4 2 件	5 0 件	8 件
	小 計	件 数	1 0 5 件	1 4 0 件	3 5 件
合 計		件 数	1 8 5 件	2 4 9 件	6 4 件

(相談件数の内訳)

項 目	令和 5 年 4～6 月(1)	令和 6 年 4～6 月(2)	比較 (2) - (1)
① 団体立ち上げ	1 件	4 件	3 件
② 登録申請	5 件	6 件	1 件
③ 広報関係	0 件	1 件	1 件
④ 市補助金	1 4 件	2 0 件	6 件
⑤ 助成金関係	8 件	8 件	0 件
⑥ パソコン	1 0 件	1 6 件	6 件
⑦ 会計書類	6 件	4 件	△ 2 件
⑧ 協働のまちづくり	1 件	0 件	△ 1 件
⑨ 銀行口座	0 件	0 件	0 件
⑩ 市民活動保険	0 件	0 件	0 件
⑪ 施設・会場	2 件	1 件	△ 1 件
⑫ 法人化	0 件	0 件	0 件
⑬ 市民活動参加希望	0 件	0 件	0 件
⑭ その他	1 5 件	1 1 件	△ 4 件
合 計	6 2 件	7 1 件	9 件

②フリースペース等の貸館業務の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の経過

(令和 6 年 4 月～6 月)

決定日	対策本部会議	感染対策	
		期 間	内 容
3/26	第 102 回野田市新型コロナウイルス対策本部会議	4/1～ 当面継続	市の取組としては、今後も手洗い等の手指消毒、換気といった基本的な感染症対策を推奨しつつ、公共施設におけるパーティションの設置は、高齢者等へのリスクを考慮し、当面継続とする。

③フリースペース等の利用状況

項 目		令和 5 年 4～6 月(1)	令和 6 年 4～6 月(2)	比較 (2) - (1)
利 用 件 数		31 件	48 件	17 件
利 用 団 体 数		20 団体	29 団体	9 団体
利 用 人 数		100 人	191 人	91 人
利 用 時 間		31 時間 54 分	72 時間 14 分	40 時間 20 分
利用 内訳	フリースペース	15 件	24 件	9 件
	上記のうち予約	12 件	17 件	5 件
	団体向けパソコン	16 件	25 件	9 件

④イオンノア店内会議室の利用状況

項 目		令和 5 年 4～6 月(1)	令和 6 年 4～6 月(2)	比較 (2) - (1)
利 用 件 数		95 件	95 件	0 件
上記のうち予約		95 件	95 件	0 件
利 用 団 体 数		9 団体	15 団体	6 団体
利 用 人 数		1, 458 人	1, 894 人	436 人
利 用 時 間		319 時間 14 分	323 時間 27 分	4 時間 13 分

第 5 回「こまめカフェ」企画書

事業名称	第 5 回こまめカフェ サブタイトル ～ 新たに活躍できる場所、見つけませんか? ～
目的	① 広い世代の市民に「市民活動」を知ってもらい、自分たちが社会で活躍できる場所の一つとして認知してもらう。 ② 野田市内の市民活動人口の増加を図る。
日時	令和 6 年 9 月 2 5 日 (水) 午前 1 0 時から正午まで
会場	総合福祉会館 3 階 第 3 会議室
参加団体	のだ要約筆記サークル「ほたる」、のだスポレクファミリークラブ、野田マジッククラブ、演芸出前「仕出し屋」、沖縄の風、野田市国際交流協会
人数	20 名程度、申込多数の場合は先着順とする
対象者	市民活動に興味がある市民
内容	・サブタイトルで、目的がわかるようにする。 ・市民活動がどのようなものか、わかりやすく伝える。 ・参加団体が活動内容を紹介して市民に市民活動を知ってもらう。 ・会場内に参加団体のブースを設置し、参加者が各ブースで団体の活動について聞いたり、体験をしてもらうことで、市民活動についての理解を深めてもらう。 ・気軽な雰囲気の中で、参加者同士や参加団体、センター職員と活動についての疑問や自分はどんな活動を行ってみたいかなどを話し、市民活動参加のきっかけ作りをしてもらう。
実施体制	・市民活動支援センターが主催。参加団体とは当日までに打合せを行い、活動紹介や各ブースで行う内容等について相談する。
周知方法	・各公民館、図書館等でチラシの配布 ・参加団体のイベント等でのチラシの配布依頼 ・ホームページ、市報、まめメール等に案内を掲載
申込方法	市民活動支援センターへ電話、FAX またはメール
備考	・ 第 4 回 令和 6 年 3 月 3 日 (日) 10 時～12 時 総合福祉会館 3 階第 3 会議室 「こまめカフェ～新たに活躍できる場所、見つけませんか?～」 参加者 23 名 (定員 20 名、参加申込者 26 名、欠席 3 名) 参加団体 点訳絵本の会野田 (2 名)、スクラップブックングの会 (2 名)、 のだ要約筆記サークル「ほたる」 (3 名)、特定非営利活動法人野田レクリエーション協会 (5 名)、特定非営利活動法人野田文化研究会人形劇グループ (3 名)

(2) 報告事項

4) 学習会（助成金・パソコン）の開催結果について

①助成金学習会

市民活動団体の活動資金確保のための「助成金基礎講座（１）」を開催しました。開催結果は下表のとおりです。

【助成金基礎講座（１）】開催結果

- ☆日 程 ５月３１日（水） 午前１０時～１２時
- ☆場 所 総合福祉会館３階 第３会議室
- ☆対 象 登録団体
- ☆参加者 １３団体１７名（参加申込１４団体１８名：欠席１団体１名）
- ☆担当者 関口センター長、釜田主任ＣＮ、荒井・渡邊・松本ＣＮ
- ☆内 容 助成金基礎講座（１）
 - （１）参加者の自己紹介
 - ・団体の紹介とこれから申請したい希望について
 - （２）令和６年度助成金の紹介と申請準備
 - ・令和６年度申請民間助成団体等申請月別情報（１年間）
 - ・令和６・７年度実施分民間団体等の助成金情報（令和６年６月～１２月申請）
 - （３）令和７年度野田市市民活動団体支援補助金について
 - ・令和６年度実施分（募集終了）野田市市民活動団体支援補助金募集要項（抜粋）
 - （４）その他個別相談等
 - ・助成金申請の注意事項
 - ・申請に向けて団体ごとの相談、打合せ

- ※・年度初めの学習会ということで、参加の呼びかけをして、１３団体１７名という参加状況で実施しました。
- ・初めて参加の団体も半数以上あり、野田市の補助金も含めて１０団体が申請を希望しています。今後、個別の相談をしていきます。



今年度は助成金学習会を２回計画しており、今後の予定は次のとおりです。

◆助成金基礎講座（２） 令和６年１０月１７日（木）

<令和 6 年度民間助成金の採択状況等>

① 令和 6 年度民間助成金の採択結果

(単位：円・団体) 令和 6 年 7 月 1 日現在

番号	助成団体名	内 容	採択金額	採択 団体数
1	公益財団法人 日本生命財団	生き生きシニア活動顕彰	50,000	1
2	N H K 厚生文化事業団	地域福祉を支援するわかば 基金	100,000	1
合計	2 団体	2 事業	150,000	2

② 令和 6 年度民間助成金の申請状況（審査中）

(単位：円・団体) 令和 6 年 7 月 1 日現在

番号	助成団体名	内 容	申請金額	申請 団体数
1	公益財団法人 みずほ教育福祉財団	シニアによるボランティア 活動	75,000	1
2	清水育成会×中央募金会	生活困難児等への学習支援	500,000	1
3	独立行政法人青少年 教育機構 子どもゆめ基金 (第 2 次)	子どもの体験活動	300,000	1
合計	3 団体	3 事業	875,000	3

②パソコン学習会

市民活動に活かしてもらうため、「パソコン初心者講座「かんたんホームページを作ろう」」を開催しました。開催結果は下表のとおりです。

【パソコン初心者講座「かんたんホームページを作ろう」】開催結果

☆日 程 7月5日(金) 午前10時～12時

☆場 所 中央公民館1階 会議室

☆対 象 登録団体の会員

☆参加者 4団体5名(参加申込5団体6名)

☆担当者 向佐支援補助員

☆内 容 無料サービスを使った初心者でも簡単にできるホームページ作成について学ぶ(各自パソコンを持ち込んでもらい、中央公民館1階のWi-Fiを活用し、実施)

※「ホームページについて知りたい」という意見が登録団体の中に散見されることから、初心者でも可能なホームページ作りに関する学習会を実施しました。ホームページ作成サービスを実際に試してみるだけでなく、ホームページに関する簡単な説明や気を付けたいこと、QRコードの作り方も学習会の内容に含めました。参加者からは「ホームページ作りの入り口がわからなかったが理解できた」「さっそく団体内で担当者を決めてホームページを作成したい」といった前向きな声があり、引き続き支援しています。

また、今回は学習会に参加できなかった方たちからも何件か問合せがあり、個別対応を行っています。

今年度はパソコン学習会を2回計画しており、今後の予定は次のとおりです。

◆初心者パソコン講座(2) 12月20日(金)

(2) 報告事項

5) 令和 5 年度野田市市民活動団体支援補助金取組事例集について

令和 5 年度野田市市民活動団体支援補助金を活用した取組や交付団体の活動を広く市民に発信するため、取組事例集を次のとおり発行します。

①令和 5 年度野田市市民活動団体支援補助金の交付実績概要

■組織基盤強化支援（設立 5 年未満の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
継続 4 年目 (最終 年度) ※	千葉 P E C S サークル	P E C S の講演会による啓発活動 (令和 2 年度未実施事業分上限額 38,000 円)	38,000 円
	野田スクエアダンス クラブ	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講 習会の開催。補助事業の一部縮小により清算 で減額となりました。 (令和 2 年度未実施事業分上限額 100,000 円)	96,750 円
継続 3 年目 (最終 年度)	マミック ウィンド	合奏曲のレパートリーを広げるための楽器 (電子パーカッション) の購入	100,000 円
	ラムネのビー玉	不登校の子どもの居場所づくりやいたずら 工房、みんなの食堂開催に係る経費	100,000 円
小 計			334,750 円

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則
第 2 項に基づき、補助期間の最終年度が令和 4 年度から令和 5 年度に変更となっています。

■事業発展支援（設立 5 年以上の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
認定 N P O 法人 東葛後見人の会野田支部		各種講演会等で利用するパソコン、プロジェクタ ー等の購入	186,000 円
三線グループ「かなさんど」		活動の幅を広げるためのキーボードアンプや太 鼓の購入、演奏体験を通しての会員の拡大のため の三線の購入及びイベント会場での団体の P R 等のための T シャツの購入	198,000 円
のだスポレクファミリ ー クラブ		会員拡大や現会員の技術の向上を図るための 卓球スクールの開催	139,714 円
小 計			523,714 円

合 計			858,464 円
-----	--	--	-----------

②令和 5 年度野田市市民活動団体支援補助金取組事例集 別添報告 5) - 2 のとおり

(2) 報告事項

6) 「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2024」

第 7 回市民活動元気アップふえすたの進捗状況について

昨年度と同様に市民ふれあいハートまつり及び福祉のまちづくりフェスティバルと同時開催となる第 7 回市民活動元気アップふえすたの参加団体を募集したところ、22 団体（うち新規参加 3 団体）の参加申込みがありました。開催概要は下表のとおりです。

名称	健康スポーツ文化都市宣言記念・ちば県民活動 PR 月間 2024 賛同行事 「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2024」第 7 回市民活動元気アップふえすた
目的	① 市民活動団体の活動を多くの市民に知ってもらい市民活動への関心を広げる。 ② イベントを楽しみながら市民活動団体同士や市民との交流を図る。
目標	・参加団体は 22 団体を目標とする。3 つのイベント合計で 65 団体。 ・参加者は 3 つのイベント合計で 1,000 人を目標とする。
成果 (中間 報告)	・参加団体は 7 月 9 日現在、22 団体うち新規 3 団体。3 つのイベント合計で 58 団体。 (内訳：展示 10 団体、舞台発表 10 団体、実演・体験等 19 団体) ・参加者は開催後報告。
日時	令和 6 年 11 月 17 日(日) 9 時 40 分～14 時 20 分(16 日は準備)
☆具体的な会場配置・内容については参加団体と協働で作成	
会場	中央公民館・総合福祉会館・野田ガスホールロビー(スタンプラリー参加賞交換場所) (時計の広場・野田ガスホール大ホール等)
内容	・市民活動団体等の展示や舞台発表、実演、体験等を通しての団体同士や市民との交流 ・交流のための交流広場やチーバくんなどのキャラクターとの写真撮影等 ・各会場への集客とイベントを楽しんでいただくためのスタンプラリーの開催 (10 個のスタンプを集めるとチーバくんグッズに加え、防災ボトルをプレゼントする。)
実施 体制	・市民活動支援センターが主催し、参加団体と協働で企画・実施する。 ・他の 2 つのイベント事務局と連携して、会場配置等の調整や開会式、閉会式、スタンプ ラリーなどを合同で実施する。
ス ケ ジ ュ ー ル	・ 5 月 15 日～7 月 8 日 参加団体を募集 ・ 4 月 5 日～8 月 19 日 代表者連絡会議・事務局打合せ会議開催(3 イベント) ・ 8 月 2 日～9 月 15 日 参加団体との打合せ会議(2 回) ・ 10 月 15 日～ パンフレットの掲示・配布、市報、市ホームページ掲載等 ・ 11 月 16 日(土) 会場準備(市民生活課・市民活動支援センター・参加団体等) ・ 11 月 17 日(日) 第 7 回市民活動元気アップふえすた開催
市 民 へ の 案 内	・市報、市ホームページ、まめメール、ライン、フェイスブック、インスタグラム ・市民活動つうしん、ちいき新聞、すくすく通信など ・事前案内パンフレット(登録団体、公民館等の公共施設、まめバス) 報告 6) - 2 参照 (パンフレットは A3 カラー印刷 8 ページで、会場ごとの団体名や内容、タイムスケ ジュールをわかりやすく大きな文字で記載し、早くから市民に周知する。)